

平成30年1月9日

3学期始業式式辞

2018年、明けましておめでとうございます。

今年が、昨年以上に皆さんにとって、充実した幸せな1年になることを願っています。

そのためには、まず、夢を持つことです。あの高校に行きたい、あの試合に勝ちたい、あの賞を獲りたいなど、具体的に夢を持ち、目標を持って努力することです。

過去の栄光や過去の嫌な思い出に囚われて、ぐずぐず考えるのは止めましょう。

現在の人間関係に縛られて、したいことをせず、言いたいことを言わないのも止めましょう。

私たちの幸せは未来にあります。未来への夢を持ちましょう。

冬休みに読んだ本に書いてありました。皆さんの幸せは、未来にあります。未来に目を向けて頑張っていきましょう。

二つ目に、人の役に立つことです。美味しいものを食べること、好きな音楽を聴いたり、本を読んだり、テレビを見たり、ゲームをしたりすることは、勿論楽しいことです。しかし、他の人から感謝されたり、他の人に認められることの喜びは、もっともっと大きいものがあります。

学級でも、学年でも、学校でも、部活動でも、クラブチームでも、そして、地域でも、家でも、人の役に立つことをしていきましょう。きっと充実感を味わえるはずです。また、それが大人になるということです。

私にとって最後の3学期、今年もよろしく申し上げます。